

音楽部定期演奏会

5月29日(日)、音楽部の定期演奏会が開かれました。夏を思わせるような暑い日でしたが、会場の霧島市市民文化会館には心地よい涼風として国分高校サンウンドが響き渡りました。OBやOGの方との合同演奏や書道部・美術部とのコラボ、各パートごとの演奏、さらには、本校の3年生担任もダンスパフォーマンスも加わり、あっという間の2時間半のステージにご来場くださった方々にも満足いただけたのではないのでしょうか。ご支援いただいた地域の方々や保護者、さらに裏方として支えてくれた生徒会や写真部にも御礼申し上げます。



(書道部パフォーマンスの様子)



(3年先生方の恋ダンス)



(元顧問の木原先生の指揮によるOB,OGを交えての演奏)



(スーパーマリオフラガースも登場)



アンコールでは「上を向いて歩こう」を合唱

お知らせ ○6月10日(土) 舞鶴祭(文化祭)

- * 9:00～オープニング・ステージ発表
- * 11:45～食物バザー、作品展示鑑賞
- * 12:35～有志団体ステージ
- * 14:00～ステージ発表・エンディング
(食券は当日分をを 11:45～販売します。)
(駐車場は第1グラウンドを御利用下さい。)

県総体もいよいよ佳境

暦も6月となり、インターハイ県予選も佳境へと入って来ました。女子弓道部の前田なつみさん(2年生:帖佐中出身)が個人で3位となり、九州大会出場を決めています。インターハイ出場がかかるハンドボール部はいよいよこれから。学年応援で後押しする予定です。しかし、すでに戦いを終えた3年生が次々と放課後の教室へ帰ってきます。▼何かを始めようとするときは、「何のために始めるか」「何を目標とするか」は大抵の者が考えます。しかし、最後をどのように終えるかなんて考えて始める者はあまりいないと思います。よく、プロスポーツの引退式で名言を残して退いていく選手がいますが、大抵は人知れず去っていきます。▼部活動生もこの総体を最後に引退する者がほとんどです。それは勝って終えるという者よりもほとんどが敗れて終えると言っていていいでしょう。しかし、これで本当に終わりでいいのでしょうか。▼観客に見せられるプレーができなくなって終わるプロスポーツと部活動は異なります。部活をする者は受け継がれてきた伝統を次を担う後輩に対し、最後は手にした技術や栄光よりも、負けたときの悔しさをしっかりと受け止めて、そこからどうやって立ち上がりそして前に進んで行くのかを伝えて終えるのが、始めた者の努めではないのでしょうか。▼さて、中学3年生諸君、いよいよ中総体も近づき、部活も気合いが入っていることと思います。最後まで全力で取り組むと共にさらに、その後の進路実現に向けた取り組みまで……。▼先輩のこれからの後ろ姿をしっかりと後輩達は見ています。部活を通して伝えられる何かがあるのではないのでしょうか。

